



#感染症

安藤忠雄氏デザインの「宇宙船地球号」で人類の課題に立ち向かう！
「大阪大学・日本財団 感染症センター」竣工式典
及びメディア向け建物内覧会のお知らせ
【3/24（月）13時～内覧会、14時～式典 @吹田キャンパス】

2025年2月末、吹田キャンパス内に新たな研究棟「大阪大学・日本財団 感染症センター」が竣工いたしました。これは、大阪大学（総長：西尾章治郎）が日本財団（会長：笹川陽平）との共創プロジェクト「日本財団・大阪大学 感染症対策プロジェクト」により建設を進めてきたものです。

本センターは、世界的建築家・安藤忠雄氏による、人類共通の課題に立ち向かう「宇宙船地球号」というデザインコンセプトのもと、最先端の研究設備を備えた地上10階建て（延床面積：約17,619㎡）の国内最大規模の感染症研究施設として誕生しました。

本研究棟の竣工を記念して、3月24日（月）14時から竣工記念式典を執り行います。つきましては、メディアの皆様においても本式典にご参加いただき、本センターについての積極的なご周知と当日のご取材をお願い申し上げます。

当日は、式典等を撮影いただけるスペースを設けるとともに、式典に先立ち同日13時からメディアの皆様向けに、本センターで教育・研究を展開する大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）の紹介および建物内覧会を開催します。ご取材いただける場合は、会場設営の関係上、3月19日（水）17時までに次ページのWeb登録フォームからお申し込みをお願いいたします。

❖ 竣工式典概要

【日時】3月24日（月）14:00～15:00（13:30開場）

【場所】大阪大学・日本財団 感染症センター 1階大ホール等
（大阪府吹田市山田丘1-10 吹田キャンパス内）
※会場へのアクセスは4ページに掲載しています。

【式次第】・主催者、来賓挨拶

- ・テープカット
- ・記念撮影

【出席者】・大阪大学総長 西尾 章治郎

- ・日本財団会長 笹川 陽平
- ・全国モーターボート競走施行者協議会代表理事 高野 律雄
- ・安藤忠雄建築研究所 安藤 忠雄
- ・文部科学省 関係者 ほか約100名

大阪大学・日本財団 感染症センター



基本デザイン・デザイン監修：安藤忠雄建築研究所
基本計画：大阪大学、明豊ファンリティワークス株式会社
設計・施工：大成建設・日建設計特定建設工事共同企業体
（デザインビルド）

❖ メディア向け：感染症総合教育研究拠点（CiDER）の紹介および建物内覧会概要

【日 時】3月24日（月） 13：00 ～ 13：45（メディア向け開場 12：30）

【場 所】大阪大学・日本財団 感染症センター 1階小ホール

※ メディアの皆さま向けに、建物概要、大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）の紹介および感染症研究に関する最新のトピックを解説いたします。また、建物内覧会にて建物内の一部を撮影いただけます。

❖ 新棟の特徴

- 新棟は「宇宙船地球号」のデザインコンセプトを具現化する楕円状の建築です。外装はアルミの鋳物ルーバーを採用し、未来感のあるデザインとしながら、日射を遮蔽するとともに、高効率設備機器の採用や CO2 濃度制御等による負荷低減、外皮性能の向上等、様々な省エネ手法を採用し、ZEB-Ready を実現しました。
- 7階は最先端の研究機器を備えた「共用実験室」として学内外に広く開放することで、国内における感染症研究の基盤を強化します。ここでは、最新鋭のセルソーター、イメージングマススペクトロメトリー、スペシャルマススペクトロメトリー等を整備し、感染細胞・免疫細胞を1細胞レベルで詳細に解析することで、未知の感染症マーカーや新規治療ターゲットの同定をワンフロアで完結することが可能です。
- 研究型総合大学である大阪大学の感染症研究の伝統と、世界中から産学官の革新的な研究者が結集し、最先端の「知」や「人材」が“交わる場”として、また、次世代の感染症研究を担う人材が“育つ場”として、感染症研究の国際的なハブ拠点となることを目指します。
- 大阪大学は、本センターでの基礎研究の成果をもとに、人類共通の課題である感染症の克服に向け、感染症予防・診断等の研究成果の社会実装を進め、持続可能な未来社会の実現に貢献してまいります。



❖ 取材申込について

本式典等についてご取材いただける際は、会場設営の関係上、3月19日(水)17時までに以下のWeb登録フォームからお申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/omX44Qqb9RsiuQkL8>

なお、ご参加の際は記者章を着用いただきますようお願いいたします。

※会場へのアクセスは4ページに掲載しています。

※プログラムⅠもしくはⅡいずれかのみでの参加も可能です。



報道関係者様向け
申込フォーム

(1) プログラムⅠ メディア向け：感染症総合教育研究拠点（CiDER）の紹介および建物内覧会

【日 時】3月24日（月） 13：00 ～ 13：45（メディア向け開場 12：30）

【場 所】大阪大学・日本財団 感染症センター 1階小ホール

(2) プログラムⅡ 竣工式典

【日 時】3月24日（月） 14：00 ～ 15：00（出席者向け開場 13：30）

【場 所】大阪大学・日本財団 感染症センター 1階大ホール等

※ 主催者/来賓挨拶、テープカット、記念撮影の様態を撮影いただけます。

❖ 日本財団・大阪大学 感染症対策プロジェクトについて

大阪大学と日本財団は、2021年より10年計画で「感染症対策プロジェクト」を推進しています。本プロジェクトは、新型コロナウイルス感染症によって顕在化した社会課題に対し、将来の感染症危機に備えるための研究プロジェクトです。感染症の脅威から、人々の「いのち」と「暮らし」を守るための感染症研究基盤の整備を強力に進めるものです。

❖ 大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) について

大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) は、本学の強みを活かし、感染症に関する基礎研究の推進と研究成果の社会実装、感染症対策を担う医療系専門人材の育成、そして科学的知見に基づく情報発信を一体的に推進することで、新たな感染症への対応力強化に取り組む組織として、2021年4月に設立されました。

<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/>

❖ 日本財団について

日本財団は、1962年の創立以来、国境や分野を超えて公益事業をサポートする、日本最大の社会貢献財団です。「みんなが、みんなを支える社会」を実現するため、子ども・障害・災害・海洋・国際協力などの分野に取り組んでいます。

<https://www.nippon-foundation.or.jp/>



❖ 大阪大学について

大阪大学は、大阪の政財界ならびに大阪府市民の強い要望を受け、1931年に帝国大学の一つとして創立されました。人文・社会科学系、医歯薬学系、理工学系の充実した11学部、15研究科、6附置研究所等を擁する我が国有数の研究型総合大学です。

2031年に創立100周年を迎える大阪大学は、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、社会との共創により、地域から世界に及ぶさまざまな課題に果敢に挑戦し解決を図ることで「生きがいを育む社会」を実現していきます。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja>



Press Release

❖ 会場へのアクセス

大阪大学吹田キャンパス アクセス <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/top>

大阪大学吹田キャンパス 周辺マップ

